

The 世界遺産 in Takasaki

高崎の歓喜は 最高潮に！！

◇上野三碑が UNESCO 「世界の記憶」 遺産に決まる。◇

□ 2017. 10. 31 早朝、パリ発・上野三碑のユネスコ「世界の記憶」遺産登録の一報が寄せられました。今度こそはと、その朗報を見守っておりました高崎市民はもとより、関係団体・行政関係者からは一声に歓声があがりました。

早速、横島庄治上野三碑世界の記憶遺産登録推進協議会長は記者会見で、富岡賢治市長は式典で、その喜びを市民と分かち合い、そして、安堵しました。

その歓喜の輪は瞬く間に上野三碑の地元はもとより、市内全域に広がってゆきました。

《世界の評価は・・・。》

そうした中で、歴史的にも、文化的にも一級との資料である上野三碑は世界にどう評価されたのか。それは、「石碑が高い普遍性を持ちながら、記憶と遺産を併せ持ち、東アジアと結ぶ文化を備えたもの」として、1300年の歳月と生命力が蘇る貴重な歴史遺産であるとの評価です。



登録祝賀セレモニー

そして、その継承にはどんな「取り組みと決意」が求められているか。当面は、その意義・価値をしっかりと受けとめ、世界遺産の地として人々が共有する機会提供に重点を置いた啓発活動の推進を図るべきかと思えます。

そうした中で、三碑をめぐる巡回バスの取組みには熱きものを感じます。

同時に、その碑文の一文字、一文字を正しく学び東アジアはもとより、世界の「平和と共存」の礎に磨きあげていければとの想いを強くしております。

祝・上野三碑『世界の記憶』

高崎ユネスコ協会長 樋口克己

上野三碑のユネスコ「世界の記憶」登録決定を高崎ユネスコ協会挙げて心より祝いたいと思います。以前より、上野三碑世界記憶遺産登録推進協議会の活動に深く賛同し、登録を心待ちしていたので、喜びもひとしおです。私は三碑の中間点の吉井町馬庭に住んでおり、幼い頃より多胡碑を「お羊さま」と呼んで慣れ親しんできました。山上碑と金井沢碑にもよく出かけました。このように上野三碑は大変身近な存在でした。高崎ユネスコ協会としても、三碑に関わる研修を深めるとともに関係団体と連携しながら、市民への情報発信に努めたいと思います。

併せて、その保護・保全活動にも一役を担いたいと決意を新たにしています。

歴史的な瞬間を迎えた児童・生徒の喜びと自負の姿があります。

三碑の啓発に欠かせない共有「巡回バス」の運行には、熱いものを感じます。



巡回バスでその輪を繋ぐ

『上野三碑の事を学び直したい。』

南八幡中学校3年 滝田理彩

自分の身近な所にあるものが世界遺産となり、大変嬉しく思います。私も上野三碑が簡単にでもPRできるように学び直したいです。これを機会に少しでも多くの方々が高崎を訪れるようになれば良いな、と思います。

『上野三碑がユネスコ世界の記憶遺産に登録されて』

南八幡小学校6年 小松祐月

私は、この地域の事が大変好きになりました。理由は、金井沢碑に群馬という字が入っているなど、興味深い昔の姿が見られるからです。

「南八幡地域にはこんな素晴らしい所があるよ！」と自慢できるようになると良いと思います。

『学校名が多胡小なので、誇らしい。』

多胡小学校6年 関口愛美

私は上野三碑がユネスコ世界の記憶遺産に登録されて、うれしいです。学校の名前が多胡小学校なのでほこらしいです。これからも、上野三碑を応援して行きたいです。そして、もっと上野三碑のことを知りたいと思います。

※多胡小学校の児童からは、竹内紗亜耶・神津ころろさんも、喜びとその決意を寄せてくれました。

『我が城山町に誇る金井沢碑』

城山小学校6年 狩野亮也

僕は、ふるさとの城山町に金井沢碑と言う歴史に残る石碑があることに改めて驚かされました。金井沢碑を含む上野三碑が世界の記憶遺産となり世界中の人々に見てもらうのが楽しみです。

『やっとの思いで登録されました。』

城山小学校6年 福田優杏

金井沢碑が造られた年は726年で、本当に昔からある石碑でユネスコ世界の記憶遺産に登録されて、金井沢碑のことは本当に誇りに思っています。これからは、誇りに思う金井沢碑をみんなで守りたいと思います。

☆城山小学校の児童からは、福島ありす・新井詩音・青木偉央・三澤陽依・深澤伸行・岸亜由斗・神澤柊斗・富田頼・石橋康隆・篠原音彩・阿部幸芽・渡辺太亮・齋藤伶・夏目珠愛さんも、喜びと決意のメッセージを寄せてくれました。

上野三碑

Three Cherished Stelae of Ancient kōzuke are the series of stela Consisting of Yamanoue Stela, Tago Stela and Kanaizawa Stela, in Gunma Prefecture, north of Tokyo, which were erected far the center of Seventh and eighth century Japan.